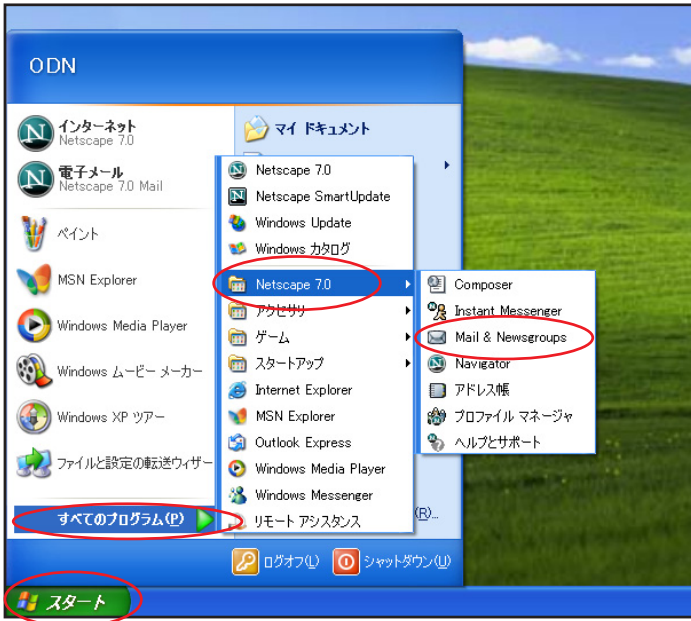


Netscape 7.0 メール設定マニュアル Windows 編

このマニュアルでは
Windows XP Home Edition
ver.2002
Netscape 7.0
を使用しております。

お客様の環境により画面表示が違いますが、ご了承いただけますようお願い致します。

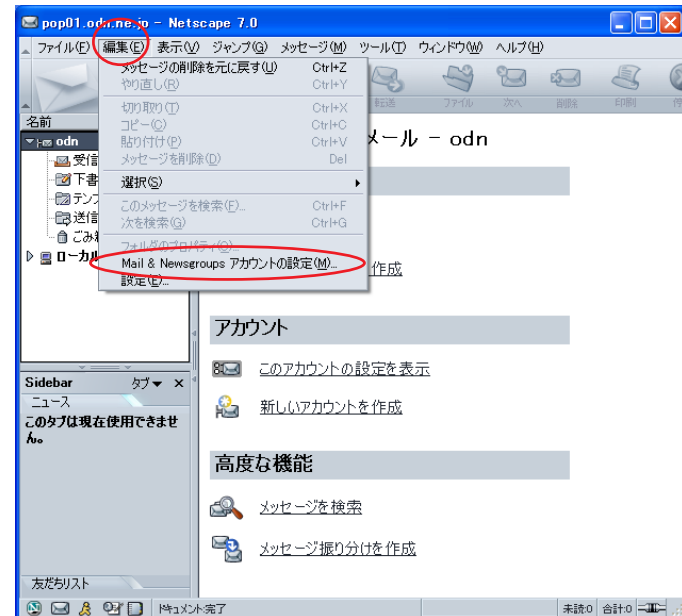


STEP1

メールアカウントの作成を行います。

[スタート] [すべてのプログラム (若しくはプログラム)] [Netscape 7.0] [Mail & Newsgroups] の順でクリックします。

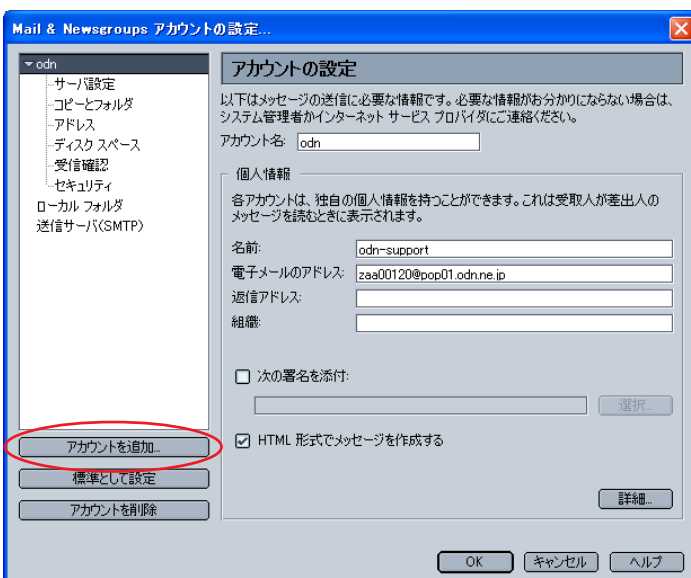
設定に必要な [メール ID (メールアカウント)] [メールパスワード] [メールアドレス] [POPサーバ名] [SMTPサーバ名] 等のお客様個別の情報は【ODN サービスご利用のご案内】もしくは【ODN アプリケーションサービスご利用のご案内】をご参照ください。



STEP2

[編集] [Mail & Newsgroups アカウントの設定] の順でクリックします。

はじめて設定を行う場合はアカウントウィザードが自動的に起動しますのでSTEP4にお進みください。

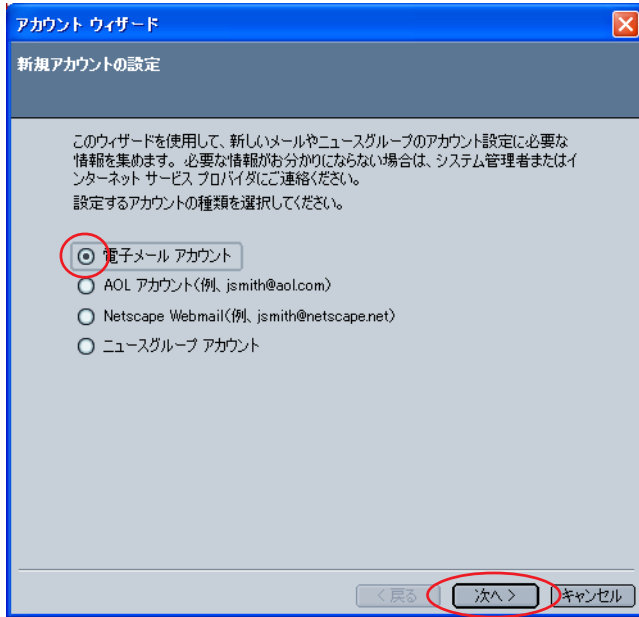


STEP3

[アカウントを追加] をクリックします。

Netscape 7.0 メール設定マニュアル Windows 編

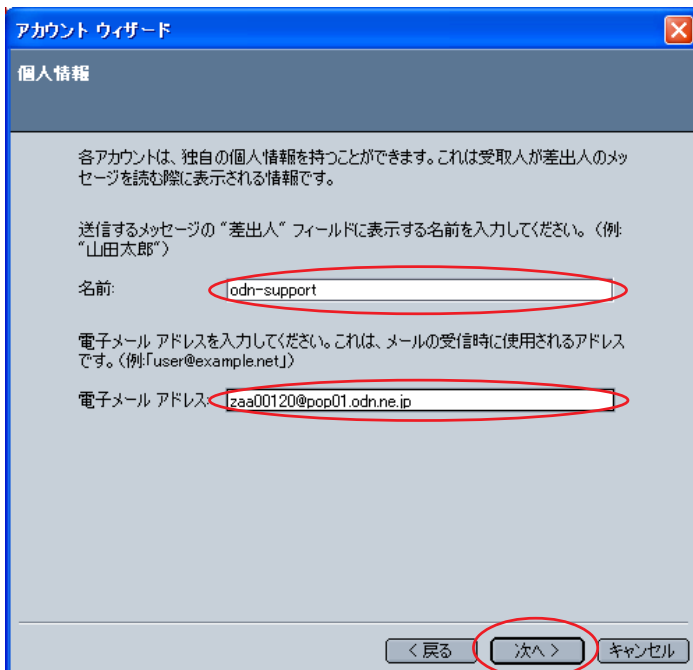
このマニュアルでは
Windows XP Home Edition
ver.2002
Netscape 7.0
を使用しております。



STEP4

[電子メールアカウント] にチェックを入れ、[次へ] をクリックします。

STEP5



[名前] に「任意の名前」 1
(例: odn-support) [電子メールアドレス] に「メールアドレス」 2 を入力します。

[次へ] をクリックします。

1

ここに入力した名前が相手側に送信元として表示されます。

送信先の環境によっては日本語が表示されない場合がありますので、半角英数での入力をお勧めします。

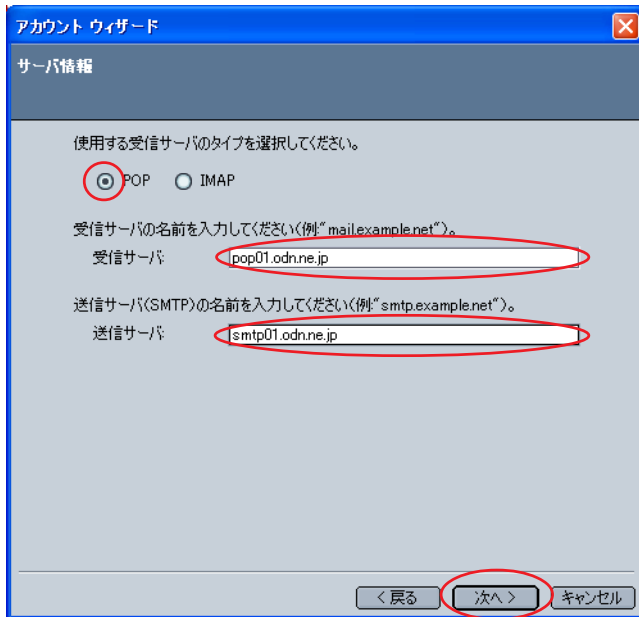
2

メールアドレスを変更している場合には、変更後のメールアドレスを入力してください。

(例: odn-support@happy.odn.ne.jp)

Netscape 7.0 メール設定マニュアル Windows 編

このマニュアルでは
Windows XP Home Edition
ver.2002
Netscape 7.0
を使用しております。



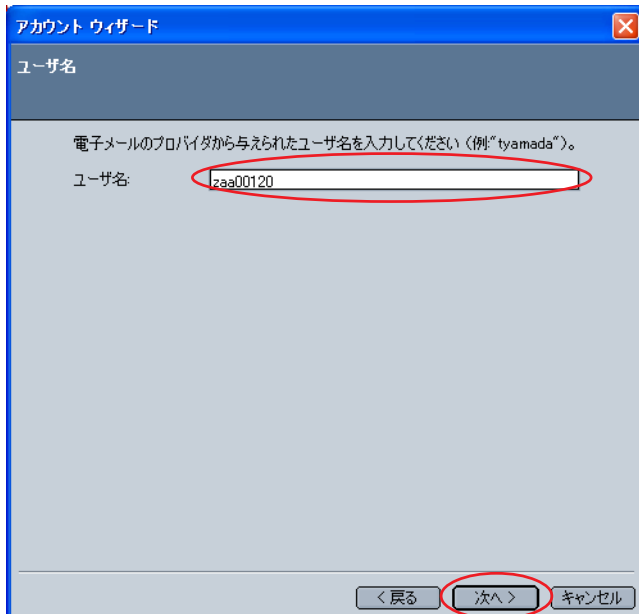
STEP6

[POP] にチェックを入れ、
[受信サーバ] に「POP サーバ名」、
[送信サーバ] に「SMTP サーバ名」を
入力します。

[次へ] をクリックします。

すでに設定済みの場合は [送信サーバ] の入
力項目は表示されません。

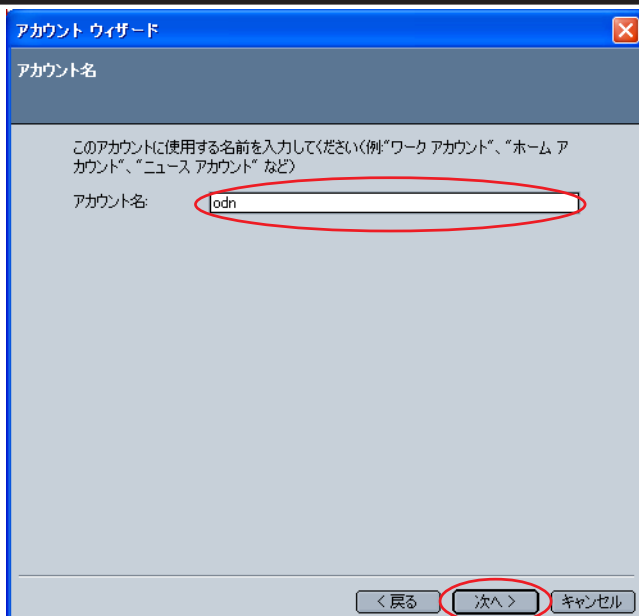
詳しくは STEP13 以降をご覧ください。



STEP7

[ユーザ名] に「メール ID (メールアカ
ウント)」を入力し、[次へ] をクリック
します。

この項目には STEP5 で入力した「メールアド
レス」の @ より前の部分が自動的に入力されてい
ますのでメールアドレスを変更されている方は必ず
「メール ID (メールアカウント)」を入力し直
してください。



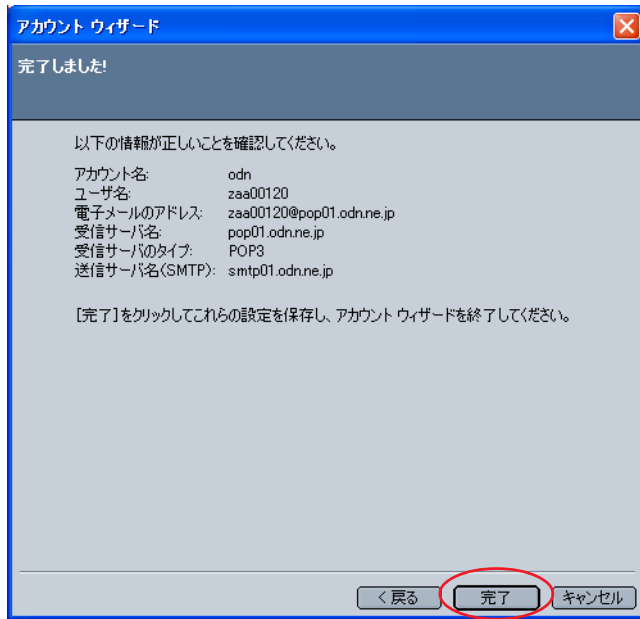
STEP8

[アカウント名] に「任意の名前」
(例：odn) を入力し、[次へ] をクリッ
クします。

この項目には STEP5 で入力した「メールアド
レス」が自動的に入力されています。そのまま使
用されても差し支えありません。

Netscape 7.0 メール設定マニュアル Windows 編

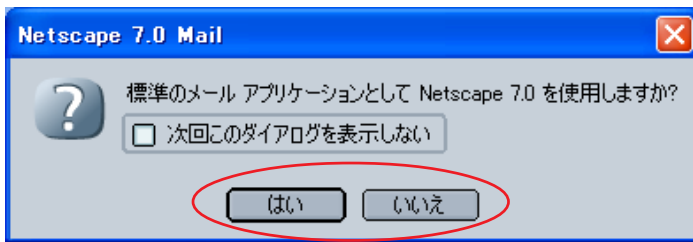
このマニュアルでは
Windows XP Home Edition
ver.2002
Netscape 7.0
を使用しております。



STEP9

入力した情報が正しいことを確認し、**[完了]**をクリックします。

入力に間違いがあった場合は**[戻る]**をクリックして該当の入力項目を修正してください。

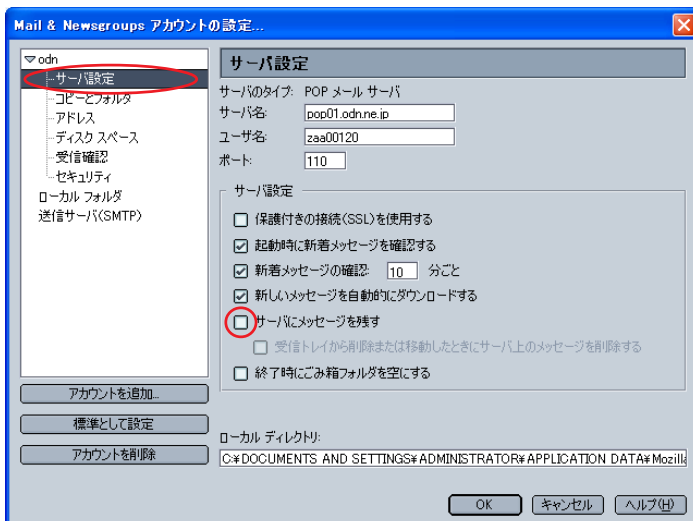


STEP10

左図のメッセージが表示されましたらお好みに**[はい]****[いいえ]**のどちらかをクリックしてください。

表示されない場合はそのままSTEP11にお進みください。

また、初めて設定を行った場合は自動的にメールの受信が開始されますのでSTEP16にお進みください。



STEP11

「新規作成したメールアドレス名」(例: odn)の下の**[サーバ設定]**をクリックします。

[サーバにメッセージを残す]はお客様の好みに応じて設定してください。

チェックをされた場合は、メールを受信しても、そのコピーがサーバー内に残ります。そのままご利用になるとメール容量がいっぱいとなり、メールが受信できなくなるトラブルが発生しますのでお気をつけください。

STEP12

[送信サーバ (SMTP)] をクリックしま
す。
[ポート] に「587」を入力します。

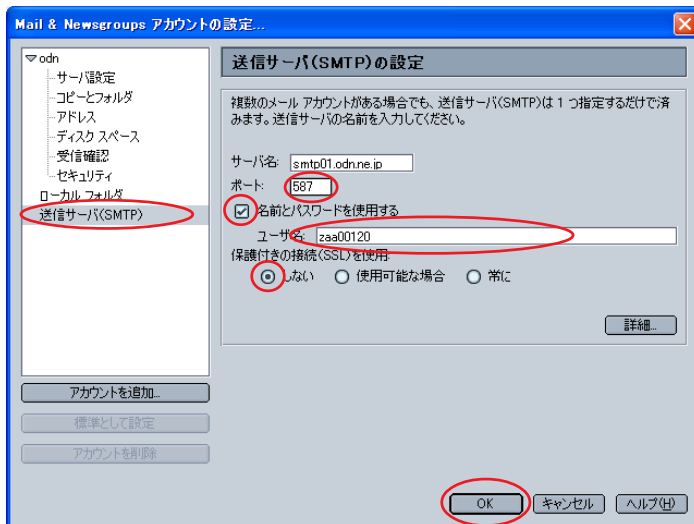
[名前とパスワードを使用する] に
チェックを入れ、[ユーザ名] に「メー
ルID (メールアカウント)」を入力しま
す。

[保護付きの接続 (SSL) を使用] は [し
ない] にチェックを入れます。

[OK] をクリックし、画面を閉じます。

以上でメールアカウントの設定は終了
です。

初めてメールの送信・受信を行う場合
は、STEP16 へお進みください。



STEP13

既存アカウントの設定確認、変更を行います。

STEP1 ~ 2 を参考に [Mail & Newsgroups アカウントの設定] 画面を開き、「設定変更したいメールアカウント名」

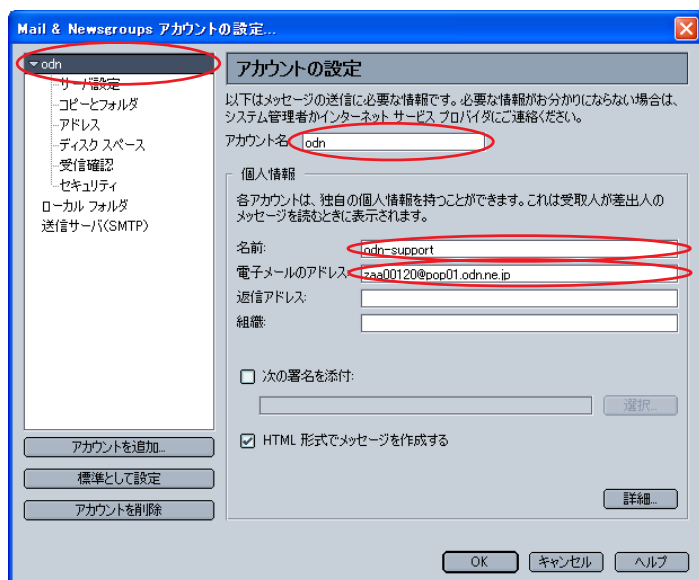
(例：odn) をクリックします。

[アカウント名] に「任意の名前」

(例：odn) を入力します。

[名前] に「任意の名前」 1

(例：odn-support) [電子メールのアドレス] に「メールアドレス」 2 を入力します。



1 ここに入力した名前が相手側に送信元として表示されます。送信先の環境によっては日本語が表示されない場合がありますので、半角英数での入力をお勧めします。

2 メールアドレスを変更している場合には、変更後のメールアドレスを入力してください。(例：odn-support@happy.odn.ne.jp)

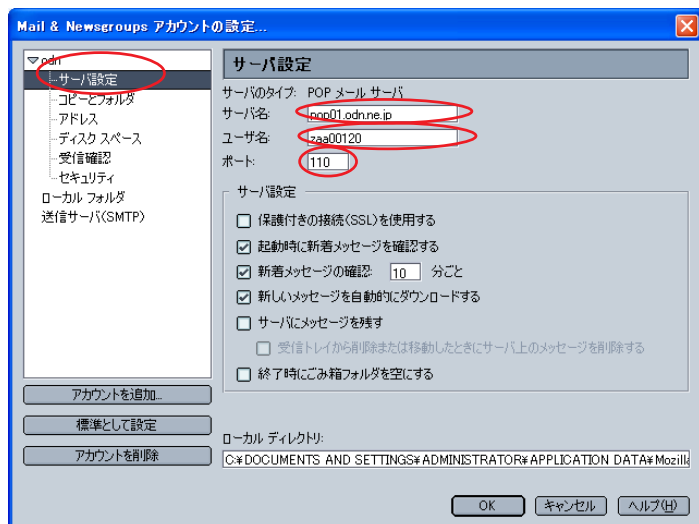
STEP14

[サーバ設定] をクリックします。

[サーバ名] に「POP サーバ名」、

[ユーザ名] に「メールID (メールアカウント)」、[ポート] に「110」が入力されていることを確認します。

この他新着メッセージ確認のタイミングなどを設定できます。必要に応じて設定してください。但し [保護付きの接続 (SSL) を使用する] にはチェックを入れないでください。



STEP15

[送信サーバ (SMTP)] をクリックしま
す。

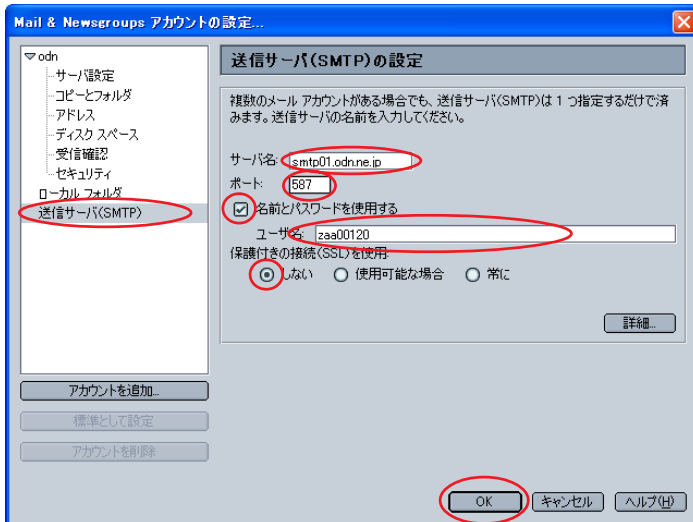
[サーバ名] に「SMTPサーバ名」、[ポー
ト] に「587」を入力します。

[名前とパスワードを使用する] に
チェックを入れ、[ユーザ名] に「メー
ルID (メールアカウント)」を入力しま
す。

[保護付きの接続 (SSL) を使用] は [し
ない] にチェックを入れます。

[OK] をクリックし、画面を閉じます。

以上で既存アカウントの編集は終了で
す。



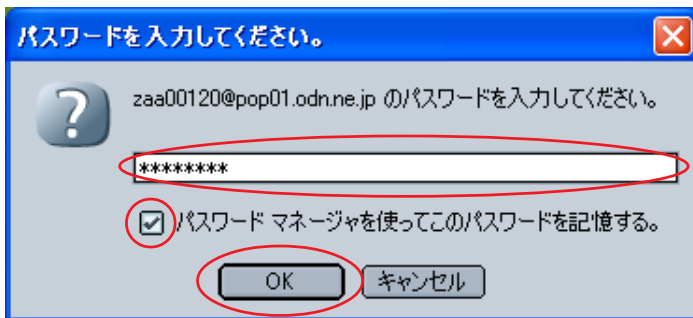
[送信サーバ (SMTP)] は NetscapeMail 初回起
動時のみアカウントウィザードで設定できます。
2回目以降のアカウントウィザードでは設定項目
がありませんのでこのSTEPに従って設定してく
ださい。

尚、メールアカウントを削除しても [送信サーバ
(SMTP)] の設定は継続して保存されております
のでメールアカウントを作成し直した時は必ず確認
し、必要ならば変更してください。

STEP16

初めてメールを受信、および送信する時には、パスワードの入力画面 1 が表示されます。

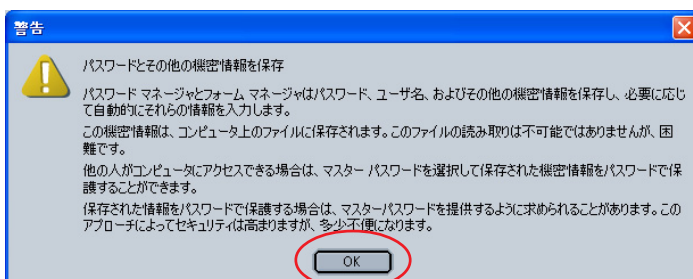
「メールパスワード」を入力し、
[パスワードマネージャを~] 2 に
チェックを入れ [OK] をクリックしま
す。



1 左図は、受信時の画面です。
送信時には [SMTP サーバ名] が表示されます。

2 このチェックを外すと受信、送信の度に
パスワードを要求されるようになります。
パスワードは「*」で表示されます。
メールパスワードの設定は受信時および送信時に
しか行えません。
9 ページの補足もご覧ください。

STEP17

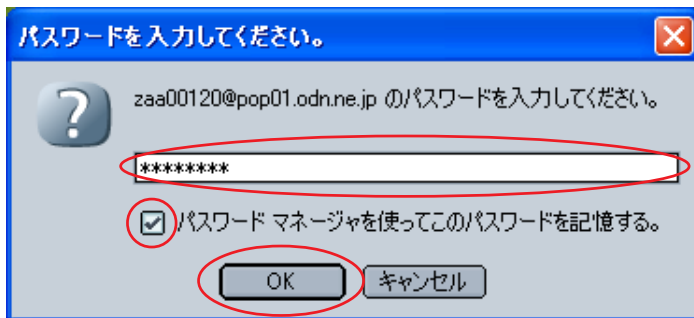


左図のメッセージが表示されましたら
[OK] をクリックします。

終了

補足

メールパスワードを保存している方が ODN カスタマーサポートページでメールパスワードを変更された場合、変更が適用された時点で受信時、および送信時にパスワードを再要求されます。



[**パスワードマネージャを～**] にチェックを入れて変更後のパスワードを入力し受信すれば新しいパスワードが保存されます。

左図は、受信時の画面です。
送信時には [SMTP サーバ名] が表示されます。